



漢方製剤

葛根黄連黄芩湯

商品番号

D071

中国の民間説話「白蛇伝」
に登場する女性を伝統的な
漢方のイメージとしてシン
ボルマークとしたものです。

エキス細粒G「コタロー」

漢方では、寒^{ひや}けがしたり、発熱^{はつねつ}したり、肩がこったり、症状が体表部にあらわれている場合を「表証」といいます。また、炎症^{えんしやう}がさらに体の深部に進行して胃腸炎を起こしたり、下^{くだ}したりする症状を「裏証」といいます。

葛根黄連黄芩湯エキス細粒G「コタロー」は、かぜなどによる寒けや発熱などの症状がまだ残っているのに、消化器症状が発生する時に用いる代表的な漢方薬です。胃腸の炎症が原因で発生する口内炎、舌炎をはじめ、熱による不眠症にも応用されています。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

次の人は服用しないでください

生後3ヵ月未満の乳児。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師または薬剤師に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 次の症状のある人。
むくみ
- (5) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師または薬剤師に相談してください

- (1) まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。

- (2) 1週間位（急性胃腸炎に服用する場合には5～6回）服用しても症状がよくなる場合

3. 長期連用する場合には、医師または薬剤師に相談してください

【効能・効果】

体力中等度のものの次の諸症：

急性胃腸炎、下痢、口内炎、舌炎、肩こり、不眠

【用法・用量】

食前または食間に服用してください。
食間とは……食後2～3時間を指します。

年 齢	1回量	1日服用回数
大人（15歳以上）	1包 または 1.5g	3回
15歳未満7歳以上	2/3包 または 1.0g	
7歳未満4歳以上	1/2包 または 0.75g	
4歳未満2歳以上	1/3包 または 0.5g	
2歳未満	1/4包 または 0.37g	

（大入り剤に添付のサジは、大が1.0g、小が0.1gの計量用となっております）

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2)1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。

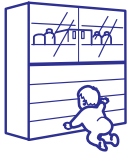
【成分・分量】

成分・分量	本剤3包（4.5g）中
カクコン……………	4.8g オウゴン……………2.4g カンゾウ……………1.6g
オウレン……………	2.4g
より抽出した水製エキス2.4gを含有しています。	

添加物として含水二酸化ケイ素、ステアリン酸マグネシウム、トウモロコシデンプン、アメ粉を含有しています。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。
（誤用の原因になったり品質が変わることがあります）
- (4)水分が付きますと、品質の劣化をまねきますので、誤って水滴を落したり、ぬれた手で触れないでください。
- (5)1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
（分包剤のみ）
- (6)湿気などにより薬が変質することがありますので、服用後は、ビンのフタをよくしめてください。
（大入り剤のみ）
- (7)使用期限を過ぎた商品は服用しないでください。
- (8)ビンの「開封年月日」記入欄に、ビンを開封した日付を記入してください。
（大入り剤のみ）



湿気注意

本剤は生薬を原料としていますので、商品により多少色が異なることがあります、品質・効果に変わりはありません。

商品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。
小太郎漢方製薬株式会社 医薬事業部 お客様相談室
大阪市北区中津2丁目5番23号 TEL06(6371)9106
受付時間 9:00～17:30(土、日、祝日を除く)

漢方薬ガイド
請求券



D071 A23

左のシールをハガキに貼って、お買求めの店名、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、症状をお書きそえのうえ、お申込みください。漢方薬と食養を詳しく説明した、パンフレットをお送りいたします。



製造販売元 漢方をよりよく より多くの人に
小太郎漢方製薬株式会社
〒531-0071 大阪市北区中津2丁目5番23号
TEL 06 (6371) 9106